会社名 昭和電工株式会社 **従業員数** ②1,000 人~4,999 人

①長時間労働の是正(KPI)

【全社共通目標】

- ○年間720時間を超える時間外労働を行う従業員をゼロ化する
- ○年間の平均総実労働時間を2000時間未満とする
- ○特別条項付36協定の特別延長時間を原則60時間以下とする
 - ※目標達成時期は、事業場毎に労使の話合いにより決定する。

①長時間労働の是正(行動計画)

※具体的な取り組みや施策は、事業場毎の実態に応じ、労使の話合いにより決定する。

【例】

- 1. 人事部門からのアラート発信
- 2. 管理者向けに、労働時間管理に関する研修会を実施
- 3.36協定の段階的見直し

会社名 昭和電工株式会社 **従業員数** ②1,000 人~4,999 人

②年休の取得促進(KPI)

【全社共通目標】

○全従業員が年次有給休暇を年間5日以上取得する(2018年)

②年休の取得促進(行動計画)

※具体的な取り組みや施策は、事業場毎の実態に応じ、労使の話合いにより決定する。

【例】

- 1. 人事部門による定期的な実績把握、管理者への情報提供
- 2. 管理者からの個別声掛けによる年次休暇取得奨励

会社名 昭和電工株式会社 **従業員数** ②1,000 人~4,999 人

③柔軟な働き方の促進(KPI)

【全社規程を見直す】

- ○在宅勤務に関するガイドラインを整備(2018年)
- ○出産、育児、介護と仕事の両立支援制度の拡充(2018年)

③柔軟な働き方の促進(行動計画)

- (1) 育児や介護などのための在宅勤務に関するガイドラインを整備する(全社統一)。 事業場毎の実態に応じて、労使での話し合いにより導入可否を検討する。
- (2) 出産、育児、介護に関係する休暇、休業、就業時間変更等の制度を見直し。 仕事との両立を支援するため、制度をより利用しやすく改定する。